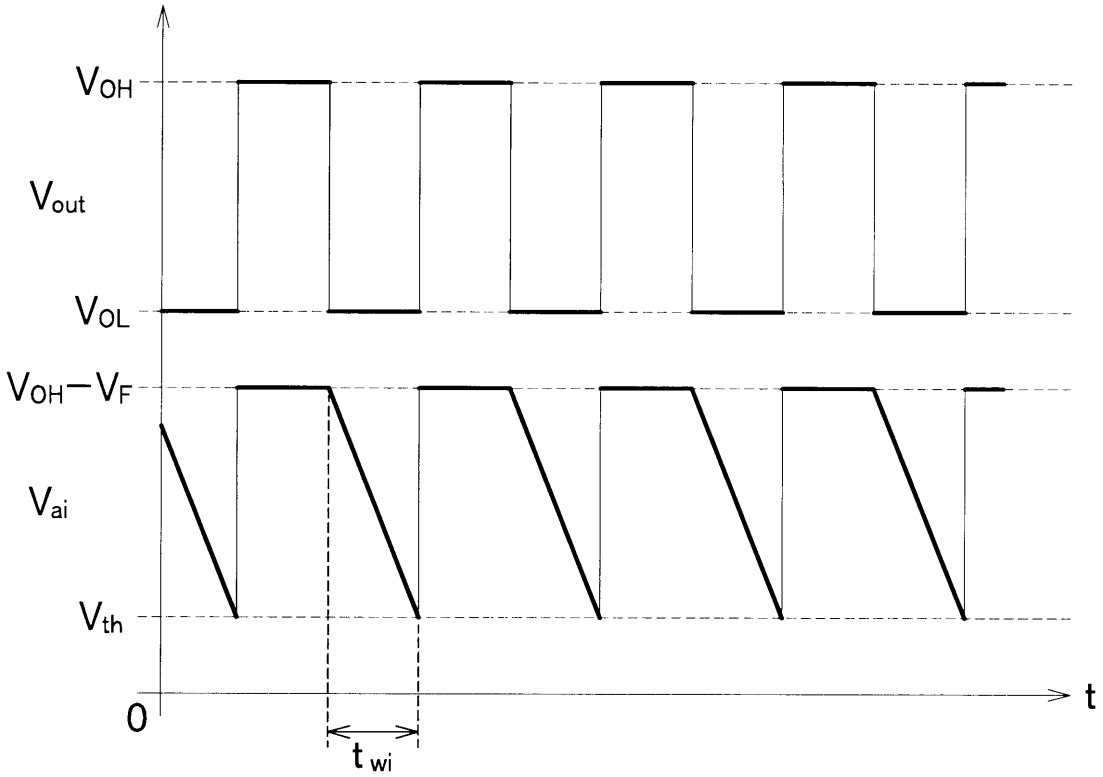
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成22年2月18日(2010.2.18)

【公開番号】特開2007-267365(P2007-267365A)
【公開日】平成19年10月11日(2007.10.11)
【年通号数】公開・登録公報2007-039
【出願番号】特願2007-10815(P2007-10815)
【国際特許分類】
Ｈ０３Ｋ　3/0231　(2006.01)
Ｈ０３Ｋ　3/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０３Ｋ　3/023　Ａ
Ｈ０３Ｋ　3/02　Ｓ

【手続補正書】
【提出日】平成21年12月24日(2009.12.24)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００９８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００９８】
図４においては、制御電圧$Ｅ_{Ｓ}$を３Ｖと、Ｒ＝$Ｒ_{1}$＝$Ｒ_{2}$を１００ｋΩと、Ｃ＝$Ｃ_{1}$＝$Ｃ_{2}$を１０００ｐＦとした場合の電圧制御発振器１の動作波形を示している。なお、図４において、$Ｖ_{ＯＨ}$、$Ｖ_{ＯＬ}$はそれぞれＮＡＮＤゲート３（３ａ，３ｂ）のハイレベルとローレベルを示している。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０１６１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０１６１】
図９においては、制御電圧$Ｅ_{Ｓ}$を３Ｖと、Ｒ＝$Ｒ_{1}$＝$Ｒ_{2}$を１００ｋΩと、Ｃ＝$Ｃ_{1}$＝$Ｃ_{2}$を１０００ｐＦとした場合の電圧制御発振器１Ａの動作波形を示している。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０２２３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０２２３】
図１５においては、制御電圧$Ｅ_{Ｓ}$を３Ｖと、Ｒ＝$Ｒ_{1}$＝$Ｒ_{2}$を１００ｋΩと、Ｃ＝$Ｃ_{1}$＝$Ｃ_{2}$を１０００ｐＦ、とした場合の電圧制御発振器１Ｂの動作波形を示している。なお、図１５において、$Ｖ_{ＯＨ}$、$－Ｖ_{ＯＨ}$はそれぞれＮＯＲゲート４３（４３ａ，４３ｂ）のハイレベルとローレベルを示している。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０２２４
【補正方法】変更
【補正の内容】

【０２２４】
この図１５に示したように、電圧制御発振器１Ｂは、ＮＯＲゲート４３（４３ａ，４３ｂ）から方形波を、また、ブートストラップ回路４（４ａ，４ｂ）を構成するオペアンプ１７（１７ａ，１７ｂ）の非反転端子から直線性の良いのこぎり波を同時に得ることができる。
【手続補正５】
【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【図４】

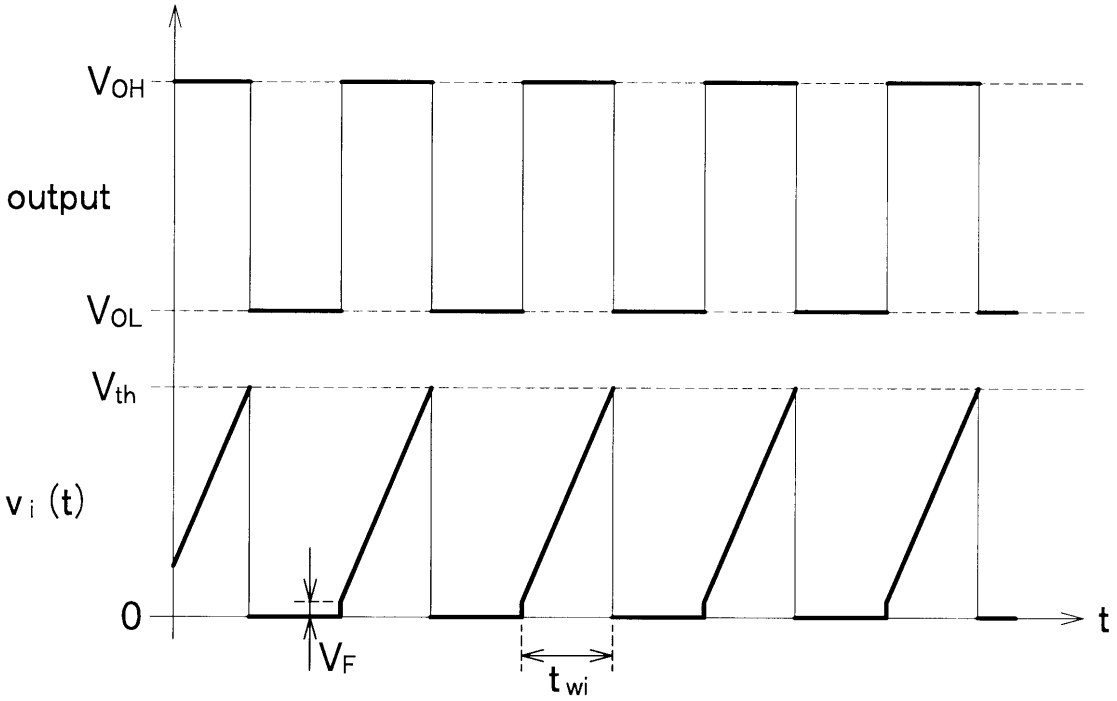


ES＝3V　Ri＝100kΩ　Ci＝1000pF

電圧制御発振器の動作波形

【手続補正６】
【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図９
【補正方法】変更
【補正の内容】

【図９】

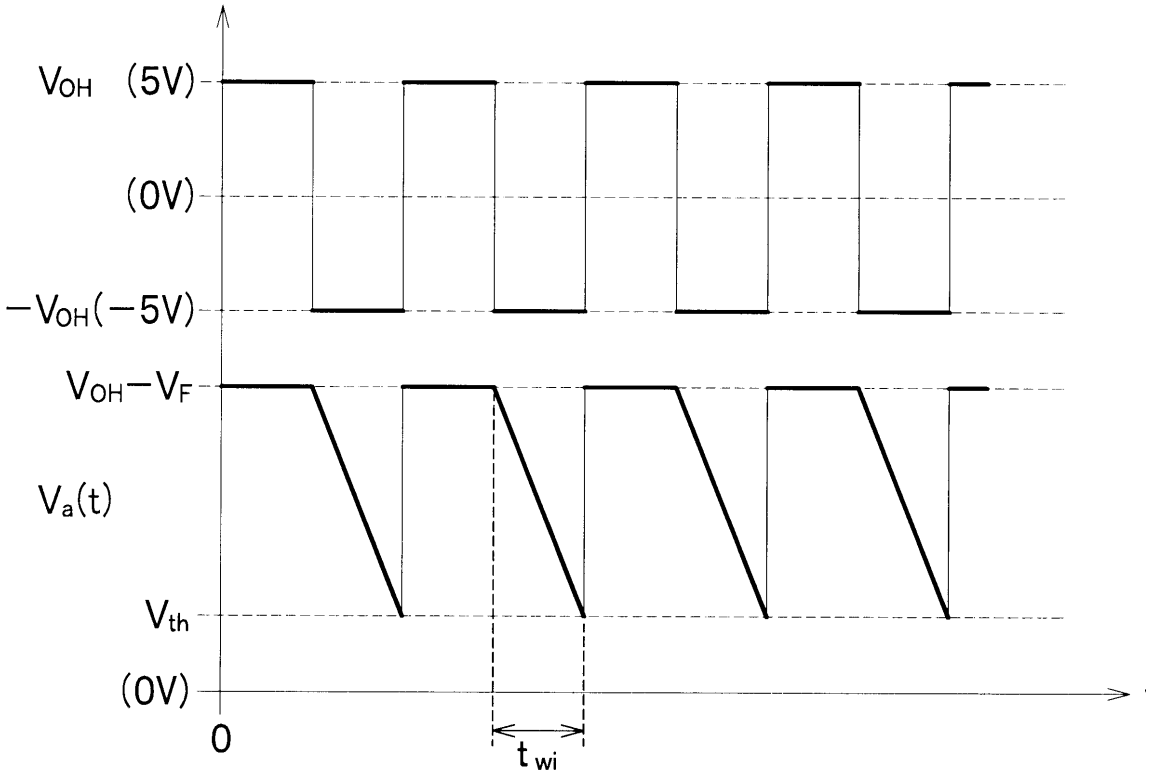


E_S=3V　R_i=100kΩ　C_i=1000pF

電圧制御発振器の動作波形

【手続補正７】
【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図１５
【補正方法】変更
【補正の内容】

【図１５】



E_S=3V　R_i=100kΩ　C_i=1000pF

電圧制御発振器の動作波形